

# ガイナ施工仕様書

## 【 特長 】

- \* 『ガイナ』はJAXA(独立法人 宇宙航空研究開発機構)より供与された技術をもとに開発された、環境改善多機能断熱塗材です。
- \* セラミックとアクリルシリコン樹脂などを用いた紫外線による劣化に対して強い**高耐候性塗材**です。
- \* ローラー・吹き付け・刷毛での施工が可能です。ただし施工方法や塗装器具により施工面積や意匠性が異なってきます。
- \* **日射熱侵入量低減(遮熱)、熱貫流量低減(断熱)、結露量低減による防カビ・抗菌、防水(防水剤としては使用不可)、防音、防臭、適切なイオンバランスの生成の効果を発揮**します。
- \* 塗装時の臭いを抑えた**内部用**や、62種類の菌の繁殖を抑制できる**抗菌タイプ**、VOCやハウスダストの低減、シックハウス・シックビル対応の抗酸化仕様があります。

## 【 用途 】

- \* コンクリート、モルタル、サイディング等ボード類、ALC板、折板、金属瓦棒、非鉄金属、磁器タイル、塩化ビニール、アクリル板、ガルバリウム鋼板、コロニアル、スレート、木部、石材等

## 【 標準塗装仕様 】

### ■ コンクリート、モルタル、ALC、サイディングボード、石材等

工程	内容	希釈率 (%)	標準塗布量 kg/m <sup>2</sup> /回	塗り重ね可能時間 h(20°C)
素地調整 高圧洗浄	エフロレッセンス・レイタンスなどをワイヤーブラシ等で除去 土汚れ、旧塗膜などを高圧洗浄で除去(新築でも洗浄が必要な場合がある)			
下塗	基材に応じてシーラー、フィーラー、プライマー、サーフェーサーなどを塗布	0~15		
中塗	ガイナ(刷毛・ローラー) (吹き付け)	0~5 5~10	0.20~0.23	2以上
上塗	ガイナ(刷毛・ローラー) (吹き付け)	0~5 5~10	0.20~0.23	2以上

※ 下地や旧塗膜の劣化に拘らず、塗り替えの際はカチオン系のシーラーを、また劣化が著しい場合や下地素材によってはカチオン系のフィーラー等の下地調整材をお使い下さい。

※ **新設のコンクリートの場合は高粘度タイプをお使い下さい。**

※ **内部の場合は低臭・低VOCのVO IIシーラー(JISA5663)などをお勧めします。**

※ 吹き付けはエアレスガンが最も適しておりますが、リシンガンや温風塗装機などでも塗装可能です。口径は現場にてテストし、適しているものを用いれば問題ありません。(2.5~4mmの場合が多い) 希釈は塗装しやすさ確かめながら少しずつ水を足してください。

また、多めの希釈を行った際でも最終塗布量は必ず守って下さい。

その場合、3~4度塗る必要が生じる場合がございます。

※ ローラーはウール及びマスチック細め(グリーン)をお使い下さい。

### ■ 折板屋根・瓦棒・トタン屋根他内外鉄部

工程	内容	希釈率 (%)	標準塗布量 kg/m <sup>2</sup> /回	塗り重ね可能時間 h(20°C)
素地調整 高圧洗浄	電動工具・手工具を使用して黒皮や赤サビ、旧塗膜を除去(状況・要望による) 高圧洗浄(高圧洗浄が困難な場合は水道水による加圧水洗浄でも可とする)			
下塗	変性エポキシプライマーなど ※腐食が激しい場合やガルバリウム鋼板の場合は2液型を用いること	刷毛・ローラー 0~10 スプレーガン 10~15	0.12~0.14	
中塗	ガイナ(刷毛・ローラー) (吹き付け)	0~5 5~10	0.20~0.23	2以上
上塗	ガイナ(刷毛・ローラー) (吹き付け)	0~5 5~10	0.20~0.23	2以上

※ 塩分は金属の大敵です。塗り替え時は機械による洗浄を必ず行って下さい。

※ サビ(腐食)が激しいところやボルト周りは洗浄・乾燥後にラストボンドをお使い下さい。

※ 長期防食にはカーボマスチック 15(変性エポキシアルミ厚膜)などをお使い下さい。

※ ガルバリウム鋼板には2液のエポキシサビ止めあるいはミッチャクロンなどをお使い下さい。

■ スレート・カラーベスト・コロニアル・セメント瓦・防水シート(ゴム・瀝青系)等

工程	内容	希釈率 (%)	標準塗布量 kg/m <sup>2</sup> /回	塗り重ね可能時間 h(20°C)
素地調整 高圧洗浄	エフロレッセンス・レイタンスなどをワイヤーブラシ等で除去 土汚れ、旧塗膜などを高圧洗浄で除去(新築でも洗浄が必要な場合がある)			
下地調整	劣化・損傷が激しい場合は屋根瓦用 サーフェーサーなどを事前に使用	5~10	0.50~0.80	
下塗	含浸(カオチン系) シーラーなど	0~5	0.11~0.13	
中塗	ガイナ(刷毛・ローラー) (吹き付け)	0~5 5~10	0.20~0.23	2 以上
上塗	ガイナ(刷毛・ローラー) (吹き付け)	0~5 5~10	0.20~0.23	2 以上

※ 古いセメント瓦やスレートは非常にもろく、不注意が大きな事故や漏水のトラブルを招く事もありますので、事前の確認と十分な注意が必要です。

※ 塩ビ防水シートの上にはユメロックシーラー(弱溶剤変性エポキシ剤)などをお使い下さい。

※ ライトブルーフウレタンなどを使用した長期保護防水強化工法を提案すべき案件もあります。

■ 左官仕上(フリーパターン・漆喰風・櫛目仕上げ等)

工程	内容	希釈率 (%)	標準塗布量 kg/m <sup>2</sup> /回	塗り重ね可能時間 h(20°C)
素地調整 高圧洗浄	エフロレッセンス・レイタンスなどをワイヤーブラシ等で除去 土汚れ、旧塗膜などを高圧洗浄で除去(新築でも洗浄が必要な場合がある)			
下塗	含浸(カオチン系) シーラーなど	0~5	0.11~0.13	
中塗	ガイナ(刷毛・ローラー) (吹き付け)	0~5 5~10	0.16~0.18	2 以上
上塗	ガイナ(コテ)	0~5	1.00~1.20	2 以上

※ 通常のガイナに比べ水分を抑えたコテ仕様として出荷しております。

※ 表面乾燥が始まってから再度コテを入れる場合、霧吹きで水を噴霧し、湿潤状態にしてから手を加えて仕上げてください。コテ仕様の場合 0.8kg/m<sup>2</sup>(18 m<sup>2</sup>/1 缶)から施工可能です。

※ パターンによって施工可能面積が大きく変わりますので事前の確認を十分行って下さい。

■ ステンレス・アルミ・非鉄金属・アクリル・塩ビ・プラスチック等

工程	内容	希釈率 (%)	標準塗布量 kg/m <sup>2</sup> /回	塗り重ね可能時間 h(20°C)
素地調整	ゴミ・ホコリ・劣化した旧塗膜の除去 油脂分は剥離等の原因になるためプレソルベント等で完全に除去			
下塗	基材を侵さないものを選択 ※磁器タイルやホーローは特に注意	0~5	0.14~0.17	
中塗	ガイナ(刷毛・ローラー) (吹き付け)	0~5 5~10	0.20~0.23	2 以上
上塗	ガイナ(刷毛・ローラー) (吹き付け)	0~5 5~10	0.20~0.23	2 以上

※ 素材が特定できない場合は目立たない箇所で試験塗りをして下さい。

※ ガラスやポリプロピレン、ポリカーボネイトなどへの塗装は避けて下さい。